

Mizuho Daily Market Report

2023/11/22

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	147.54	148.39	+0.00	▲1.98
EUR	1.0953	1.0911	▲0.0029	+0.0032
AUD	0.6572	0.6556	▲0.0001	+0.0049
SGD	1.3362	1.3385	+0.0003	▲0.0104
CNY	7.1337	7.1407	▲0.0262	▲0.1121
MYR	4.6520	4.6570	▲0.0110	▲0.0602
THB	35.17	35.22	+0.11	▲0.83
IDR	15451	15440	▲5	▲255
PHP	55.37	55.40	▲0.15	▲0.67
INR	83.33	83.35	+0.01	+0.02
VND	24223	24236	+24	▲132

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.393%	▲2.7 bp	▲5.5 bp
日本(10年)	0.703%	▲4.7 bp	▲15.9 bp
ユーロ圏(10年)	2.566%	▲4.5 bp	▲3.4 bp
オーストラリア(5年)	4.145%	▲3.9 bp	▲21.0 bp
シンガポール(5年)	2.923%	▲5.3 bp	▲15.1 bp
中国(5年)	2.549%	+2.2 bp	+2.9 bp
マレーシア(5年)	3.619%	▲0.1 bp	▲8.1 bp
タイ(5年)	2.631%	▲1.9 bp	▲14.2 bp
インドネシア(5年)	6.631%	+0.7 bp	▲29.6 bp
フィリピン(5年)	6.210%	▲2.5 bp	▲15.2 bp
インド(5年)	7.259%	+1.4 bp	+0.8 bp
ベトナム(5年)	1.700%	▲30.0 bp	▲30.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	35,088.29	▲0.2%	+0.7%
N225(日本)	33,354.14	▲0.1%	+2.0%
STOXX50(ユーロ圏)	4,331.90	▲0.2%	+0.9%
ASX(オーストラリア)	4,071.11	▲0.4%	+0.4%
FTSE(シンガポール)	3,096.34	▲0.5%	▲0.3%
SSEC(中国)	3,067.93	▲0.0%	+0.4%
KLSE(マレーシア)	65,930.77	+0.4%	+1.5%
SETI(タイ)	6,961.79	▲0.5%	+1.5%
JKSE(インドネシア)	1,463.40	+0.4%	+0.8%
PSE(フィリピン)	6,208.83	+0.4%	+1.6%
SENSEX(インド)	1,423.61	+0.3%	+2.7%
VNINDEX(ベトナム)	1,110.46	+0.6%	+0.1%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	277.06	+0.2%	▲0.1%
金	1,998.29	+1.0%	+1.7%
原油(WTI)	77.77	+0.2%	▲0.6%
銅	8,353.00	+0.2%	+2.6%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	147.80	-	149.50
EUR/USD	1.0820	-	1.0970
AUD/USD	0.6330	-	0.6610
USD/SGD	1.3320	-	1.3580
USD/CNY	7.1150	-	7.2030
USD/INR	4.6570	-	4.7030
USD/THB	34.80	-	36.20
USD/IDR	15380	-	15520
USD/PHP	55.00	-	57.00
USD/INR	82.80	-	83.65
USD/VND	24,100	-	24,800

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は148円台半ばの水準でオープン。米国感謝祭前のポジション調整の流れが継続。148円割れ後も勢い止まらず147円台前半まで一時下落。その後は円買いが一服しやや値を戻すと結局147円台後半の水準で海外時間へ。アジア通貨は人民元を中心にやや堅調に推移。CNY Fixing Rateが8/7以来の元高水準に設定され、PBOCの元高誘導の意欲が強いことが確認されたことで人民元買いが強まった。

海外時間のドル円は週後半に控えている米感謝祭前のポジション調整の売りもあり軟調な展開が続く、147円台半ばの水準でNYオープン。NY時間午前中に発表された米10月中古住宅販売件数は予想を下回るも、特段材料視されず。その後、ドルが買い戻される展開となり、148円手前まで戻す。NY時間午後には米FOMC議事録が発表され、発表直後は「インフレ鈍化の進展不十分なら追加引き締め必要」等とやや効派の内容を受け、高値の148円台半ばまで続伸し、同水準を維持しクロス。

【金利】

米債市場はカーブがフル・スティープ化。原油先物の連日の続伸に歯止めがかかったことで東京時間から米金利は小幅低下。欧州・米国時間ともみ合いの展開となるも、引けにかけて金利低下。

【予想】

本日のドル円は祝日を前に引き続きポジション調整の動きに警戒したいが、147円台の水準では実需のドル買いも入りやすく、底堅い動きとなるか。

【本日の予定】

(日本) 輪番 1-3y、3-5y、5-10y、25y超
(アジア) 10月 豪 エストバック 景気先行指数
(アジア) 3Q 韓国 短期対外債務
(アジア) 豪 フロクRBA総裁講演
(欧州) 10月 愛 PPI
(欧州) 11月 ユーロ圏 消費者信頼感(速)
(欧州) オランダ 総選挙
(欧州) 独 国債入札(15Y)
(米国) 10月 耐久財受注(速) / 製造業受注・資本財(速)
(米国) 11月 ミシガン大学消費者マインド(確)
(米国) MBA住宅ローン申請指数
(米国) ケネディ米大統領暗殺から60年
(米国) 新規失業保険申請件数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。